

# 岐阜県の プラスチック

大松理事長の新年ごあいさつ

岐阜県内のプラスチック製造品出荷額は3千億円の大台を回復

新年互礼会に組合員・賛助会員らが参加、交流と親睦を図る

技能検定合格者（1級3人、2級15人）に合格証書を伝達

廃プラスチック処理対策研究会が初会合開く

デザインの心

組合員の工場訪問 カイインダストリーズ(株)

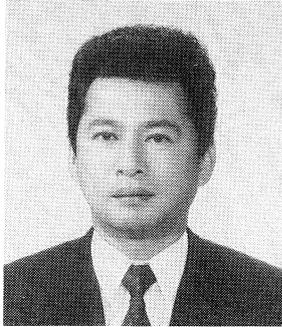
事務局だより

新年互礼会で来賓・賛助会員・組合員・検定合格者一同が揃って記念撮影



## 成形業界の存亡をかける年

# 新しい組合活動で立ち向かおう



岐阜県プラスチック工業組合

理事長 大松 利幸

平成9年、あけましてあめでとうございます。

旧年中は組合員、賛助会員、さらに関係機関各位の皆様方には、当組合の活動に対し一方ならぬご協力とご指導を賜わり、誠にありがとうございました。新年を迎え、謹んでご挨拶を申し上げます。

この年頭に当たって、まず、誰もが思いめぐらしますことは経済の動きであります。年末、政府・日銀は「景気は穏やかに回復」と回復宣言をしたものの現実には「回復ペースは減速、内需先行きは不透明」な情勢にあることがエコノミストの一致した見解であります。しかも、一層のグローバル化が進み、広範多岐にわたる産業界と結びつくプラスチック成形業界は、分野別には強弱の差こそあれ影響を受けることは必至であります。

事業分野によっては業界そのものの存亡がかかっており、すでに進む川上の石油化学メーカーと同様に、業界ぐるみの再編・統合への道を選択せざるを得ない状況に置かれるところも出るかと思えます。そのような意味合いにおきましても、本年は益々、優勝劣敗が鮮明に出てくる年になるのではないのでしょうか。

岐阜県プラスチック工業組合としては、一組合員たりとも荒波に呑み込まれないように団結を図り、結束して歩みたいと考えております。迎えた新年、このような厳しい環境の中でスタートしたわけですが、県・行政・賛助会員の皆様方に一層のご理解とご指導をお願いし、新しい組合活動展開の年にしたいものです。

# 出荷額 3 千億円の大台回復

## 平成 7 年のプラスチック生産

### 2 年続いたダウンを跳ね返す

岐阜県内のプラスチック製品製造業は、バブルと円高不況から脱出の兆しを見せ、ようやく年間製造品出荷額 3 千億円の大台を回復した。

岐阜県がまとめた平成 7 年の工業統計によると、事業所数が 858 事業所、その従業者数は 1 万 2,721 人、年間の製造品出荷額は 3,016 億 700 万円を記録した。前年に比べて事業所は 0.8% 減少したものの、出荷額は、1.4% 増加、2 年続いた不況によるダウンを跳ね返し、県内主力産業としての揺るぎない基盤を保った。

#### 法人化が進んで 個人事業主減少

まとまった工業統計調査は最新の数字で、前年（平成 6 年）にプラスチック業界が記録した実績と比較すると次のようになる。

《事業所》事業所数の 858 事業所は 7 事業所の減少。県下では繊維、衣服、木工、鉄鋼などの業種が 5% 以上も減少したのをはじめ多くの地場産業が減少したこと比べるとプラスチックは 0.8% 減で、まずまずの状況であった。

経営の組織別を見ると、会社法人が 409 事業所、個人企業は 447 事業所、組合は工業組合と協同組合が各 1 組合に分かれる。会社法人対個人企業の比率を見ると、5 年前が 38 対 62 で大きく開きがあったのに対し、平成 7 年には 48 対 52 と半々近くになった。

商法改正を機に企業が経営体質を強化し、債権者や従業員の保護を目的に、個人企業から法人化への組織変えが進んだものと見られる。

#### 岐阜県内プラスチック業界の規模

（平成 7 年工業統計調査から）

- ◎事業所数 …………… 858 ヵ所  
（会社法人 409、組合団体 2、個人 447）
- ◎従業者数 …………… 1 万 2,721 人  
（男 7,413 人、女 4,578 人）  
（個人事業主と家族従業者 733 人）
- ◎製造品出荷額 …………… 3,016 億 678 万円  
（全工業出荷額に占めるウェイトは 5.7%）  
（業種別の順位は 6 位）
- ◎付加価値額 …………… 1,235 億 2,195 万円  
（1 人当たりの付加価値生産額は 970 万 8 千円）  
（岐阜県産業の総平均は 842 万円）

岐阜県全体の事業所は 2 万 3,334 事業所（前年比 3.1% 減、735 事業所減）で平成 4 年から 4 年間の連続減少となり、この間に 3,215 事業所も減少し、急速に転廃業が進んだ。

#### 事業所数減り従業員数は変わらず

《従業者》プラスチック産業の事業所に働く従業者数は、1 万 2,721 人で、前年よりわずか

であるが増加した。事業所の転廃業があったものの、一方で、工場の増設や新工場の稼働によって業界全体の従業員規模を維持したものと見られる。常用労働者数は1万1,991人（男7,413人、女4,578人）で、また個人事業主および家族従業者数は773人（男446人、女287人）に分かれる。個人事業主および家族従業者数はここ数年、会社法人化がすすんだこともあって減少傾向になっている。

県全体の従業者数は平成3年の29万1,125人をピークに年々減少し、以来4年間に3万796人（10.6%減）減少、平成7年の総従業者数は26万329人（前年比で6,634人減、2.5%減）となった。とくに繊維、衣服、毛皮、鉄鋼などの地場産業関連業種の減少が目立っている。

### 県内工業に占める構成比6位に

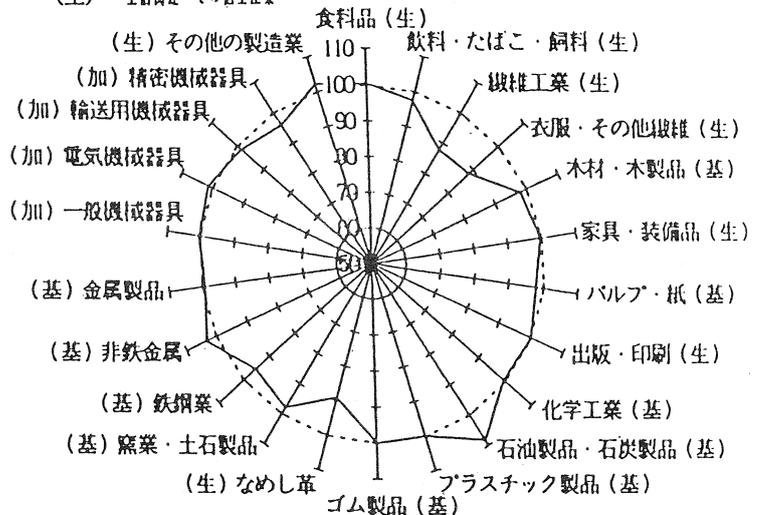
《製造品出荷額》プラスチック業界の製造品出荷額は3,016億678万円で、再び3千億円台を取り戻した。前年に比べ1.4%に当たる42億余万円増加した。

県内工業に占める構成比は5.7%と上昇し、その順位は①電気機械器具②窯業土石③一般機械④輸送用機械器具⑤金属製品⑥プラスチック⑦繊維⑧パルプ・紙⑨食料品⑩衣服一となり、繊維、衣服、パルプ・紙などの業種を抜いて、6位へと飛躍した。

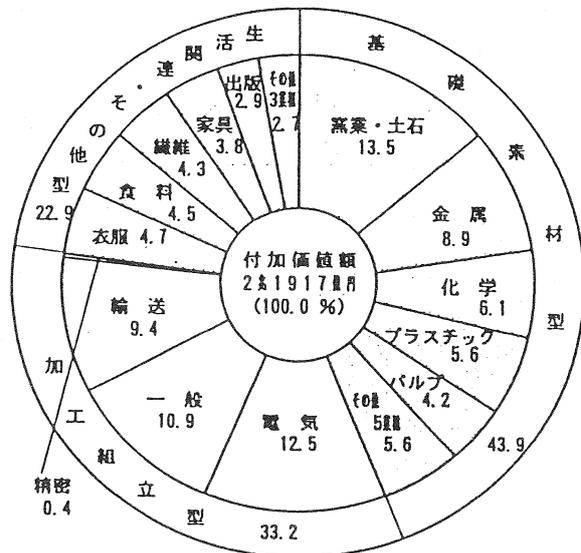
岐阜県全体の製造品出荷額は5兆2,792億円で前年に比べ841億円（1.6%）の増加、平成3年以來4年ぶりに増加に転じた。業種別には繊維、衣服などの地場産業が大きく減少した反面、一般機械器具や電気機械器具などの加工組立産業の伸びが目立った。

### 産業中分類別従業者数の前年比較

(基) …基礎素材型産業  
(加) …加工組立型産業  
(生) …生活関連・その他型産業  
(前年=100)



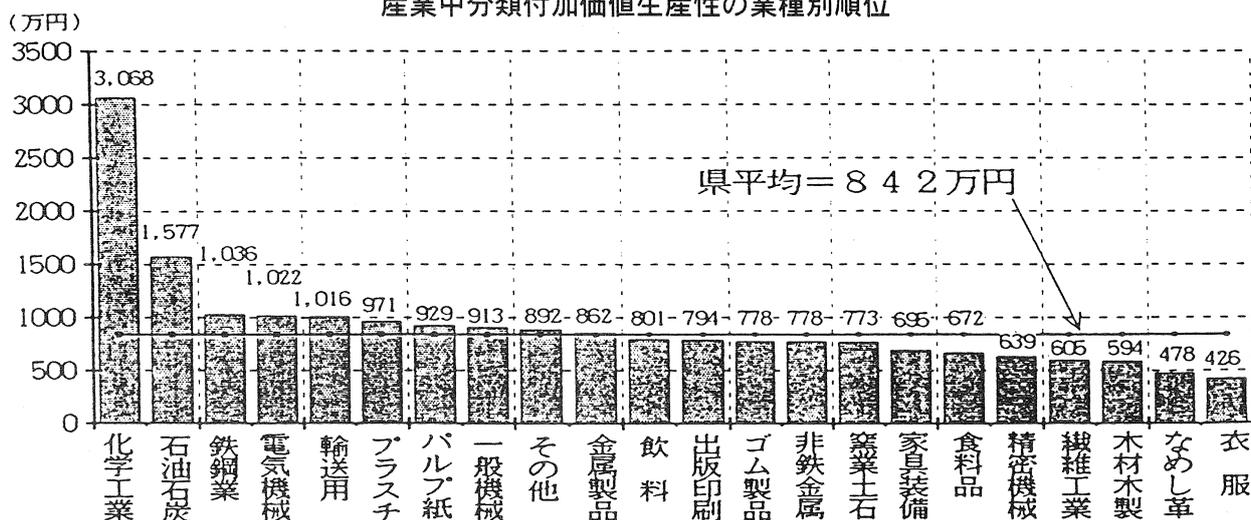
### 産業中分類別付加価値額の主要業種構成比



### 付加価値額は県の平均を上回る

《付加価値額》さらにプラスチック業界の生産加工能力を示す付加価値額は、1,235億2,195万円で、前年より9.9%も増加し、県内工業に占める構成比も5.6%に上昇した。業種別順位は①窯業土石②電気機械器具③一般機械器具④輸送用機械器具⑤金属製品⑥化学⑦プラスチッ

産業中分類付加価値生産性の業種別順位



ク⑧衣服⑨食料品⑩繊維一となり、衣服を抜き順位を上げた。

付加価値生産性（従業者1人当たりの付加価値額）は、県平均で842万円（前年比55万円、7.0%増）となり、4年ぶりの増加となった。業種別に見ると電気機械器具、一般機械器具などの加工・組立型工業を中心に増加し、繊維衣類など生活関連・その他の産業、基礎素材型の

産業が低い伸びにとどまった。

プラスチックは順調に伸びて971万円で、県平均を129万円も上回った。なお、付加価値生産性の業種別順位は①化学②石油・石炭③鉄鋼④電気機械器具⑤輸送用機械器具⑥プラスチック⑦パルプ・紙⑧一般機械器具⑨その他⑩金属製品一となり、プラスチックは付加価値額の順位に比べて1ランクアップしている。

## 4月から週40時間制

### 猶予期間が撤廃され完全実施へ

週40時間制の完全実施日が迫ってきた。4月から「週40時間労働制」が義務付けされ、実現困難な中小・零細企業のために2度にわたって設けられた猶予期間が撤廃されるからだ。

企業が完全実施に当たって労働時間を短縮することは、生産性を向上させない限り経費増を吸収できない。しかも違反企業には罰則規定があり、週40時間労働を実現できないとする中小・零細企業者の反発は大きく、昨年秋以来各道都府県の商工会議所や商工団体から、猶予期間再延長の要望が続出している。

こうした動きに労働基準局は「40時間労働制

が実施されても、当面は罰則が適用されるわけではない。法の施行はあくまで40時間制に向けた企業の労務環境の改善が目的。中小零細企業が困難な実情は分かるが、これを合理化のきっかけにしてほしい」と呼びかけている。

## 百人以下の中小企業に新助成制度

労働省の調査では、今年4月に週40時間を達成できる中小・零細企業は約6割弱にとどまっている。このため4月から2年間は指導を優先させ、助成金を支給する方針である。現行の時短奨励金に続くもので、新施策は従業員百人以下の企業に限定して行う。時短のための省力化投資や新規雇い入れを実施する企業のほか、企業の労働時間制度の改善指導に取り組む中小企業団体にも、経費を助成する方針である。

## 恒例の新年互礼会を盛大に開く

# 賛助会員を招き交流と懇親 技能検定合格者に証書を伝達

工業組合は1月18日午後、岐阜グランドホテルで『新年初役員会』『容器包装リサイクル法について』の講演会に続いて『新年互礼会』を開催した。役員会では、平成9年度の事業計画や予算を審議する通常総会の日程などを協議した。新年互礼会は組合員41人が参加、これに来賓11人と賛助会員19人の出席を得て和やかに交流・懇親を深めた。

また、懇親に先立って恒例の『技能検定合格証書伝達式』を行い、今年度のプラスチック技能検定試験に合格した1級3人、2級15人の前途を祝った。

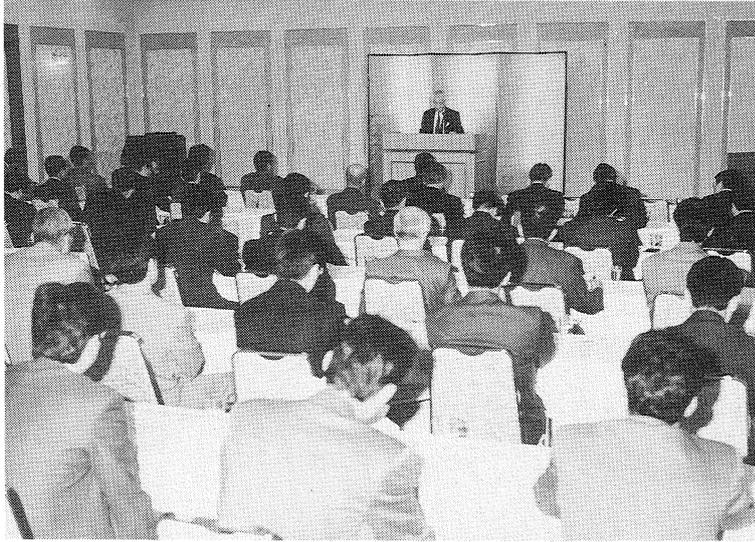
### 新年度通常総会 5月28日に開催

新年初の役員会は当面する組合運営について協議したもので、とくに平成9年度の第29回通常総会を5月28日(水)に岐阜市長良の岐阜グランドホテルで開催することを決めた。総会後の記念講演としては、実施中の事業再構築雇管理事業実態調査結果報告をしてもらうことにした。

なお、総会提出議案の審議スケジュールは3月24日(月)に、平成9年度の事業計画案や同予算案について審議する役員会を開き、さらに4月下旬には平成8年度の事業報告案や同決算案などについて審議する理事会を開くなど、総会提出議案の全案件をまとめていく予定である。



上は新年互礼会であいさつする大松理事長。下は参加者全員が県科学技術振興センター・丹羽吉夫所長の音頭で乾杯



## リサイクル法で講演

工業組合は新年互礼会に先立って、容器包装リサイクル法についての講演会を開いた。

講師は下村康夫岐阜プラスチック工業(株)部長で、今年4月から容器包装リサイクル法の適用を受けるPETボトルの引取、再商品化など問題点と進行状況を話した。

## 「元気出し苦況から脱出」

### 大松理事長と来賓のごあいさつ

新年互礼会は、児玉俊一副理事長の開会のことばに続いて、大松利幸理事長のあいさつで始まった。

大松理事長は「年明け早々、経済に閉塞感がみなぎり、胸のつまる思いです。プラスチック成形業界もその波を被り、仕事をしていても利益が上がらない日が続くなど、暗い話ばかりです。こうした苦況には元気を出して経営に精を出す以外に方法はありません。とくに組合活動においては県や関係団体の知恵や力を借り、また、賛助会員のご支援を得て突き進んでいきたい」

と関係者に協力を求めた。

続いて来賓の久富義郎県商工労働部商業振興課長と羽淵友二県中小企業団体中央会副会長の二人からあいさつがあった。

久富課長は「景気回復への流れを持続することを願い、地域経済特別対策事業と積極的に取り組み、県産業の振興に努めていきたい」とする大下政司県商工労働部長の祝辞を伝えた。

羽淵中央会副会長は「今年のNHKドラマは毛利元就。知略と勇気と文才を備えた戦国の大大名ですが、有名な3矢の教えは、小さな力を結合して大きな力を生み出す中小企業活動を表しています。この教えに習い、工業組合活動を大きく展開してほしい」と組合員を激励した。

## 青年部も互礼会開く

### 大松理事長の講話を聞き懇親

工業組合青年部は1月11日、スポーツパルコで『青年部新年互礼会』（写真右）を開いた。互礼会は川瀬部長の「10年、20年を乗り切るには、まず、この1年を着実に乗り切ることだ」のあいさつで開始、講話では大松利幸工業組合理事長が「アジア各国はかなり難しい技術でも日本の技術に劣らないほどキャッチアップして



きている。日本のプラスチック成形加工業界もやがて影響を受けることは必至で、今から進むべき方向を見極めていきたい」などと語った。

# 互礼会の席上で検定合格者を励ます

## 1級3人、2級15人を招き証書伝達

工業組合は新年互礼会に先立って恒例の『技能検定合格証書伝達式』を行い、今年度のプラスチック技能検定試験に合格した1級3人、2級15人の前途を祝った。

なかでも2級の横山一男さん（岐阜プラスチック工業）は検定成績優秀者として県知事表彰、荒木俊晴さん（ムトー精工）は県職業能力開発協会長表彰を、検定員の井藤正司さん（ムトー精工）は技能検定功労表彰を受けた。

合格者は次のみなさん。

### 《1級》

守屋 正一（岐阜プラスチック工業(株)）  
垣内 春三（三光合成(株)岐阜工場）  
野田 繁夫（三光合成(株)岐阜工場）

### 《2級》

長屋 英伸（岐阜プラスチック工業(株)）  
小田 正光（岐阜プラスチック工業(株)）  
武内 恒三（岐阜プラスチック工業(株)）  
リュウユウミン（岐阜プラスチック工業(株)）



大松理事長から検定合格証書を受ける1級合格者

市原 良則（岐阜プラスチック工業(株)）  
櫛田 和康（岐阜プラスチック工業(株)）  
横山 一男（岐阜プラスチック工業(株)）  
細川 渉（東北ムネカタ(株)岐阜工場）  
大橋 明憲（大栄工業(株)）  
野田 茂（ムトー精工(株)）  
荒木 俊晴（ムトー精工(株)）  
和下 喜義（岐阜プラスチック工業(株)）  
今井 隆（岐阜プラスチック工業(株)）  
伏屋 徹（岐阜プラスチック工業(株)）  
河村 宏之（高安(株)）



大松理事長から検定合格証書を受ける2級合格者

### 金型検定に3人が受検

工業組合は1月15日、ポリテクカレッジ岐阜『プラスチック成形用金型制作作業』の技能検定を実施した。

受検者は3人で、午前9時から規定の時間内にフライス盤と手作業で、課題の成形用金型を製作した。続いて2月9日には、岐阜大学で学科試験が行われる。

## 廃プラ処理対策の研究会発足 産・官・学の20人で

地球環境保全問題、廃棄物処理問題への関心が高まっているが、岐阜県内の産・官・学の専門家が集まって廃プラスチックの処理や有効利用を進めていこうと『廃プラスチック処理対策研究会』が新しく発足、昨年12月26日に初会合を行った。

対策研究会は岐阜県工業技術センターが中心になって組織したもので、メンバーは業界が岐阜県内プラスチック成形企業の専門分野ごとに選んだ13会社の担当者13人。学は岐阜大学工学部の三輪実教授、官は工業技術センターの島田忠新素材利用技術部長ら4人。この他にプラス

チック工業組合と西濃環境整備組合の事務局担当者が加わる合計20人でスタートした。

工業組合関係の専門分野企業は、岐阜プラスチック工業(株)、コダマ樹脂工業(株)、ムトー精工(株)、天龍工業(株)、シーシーアイ(株)、高安(株)、美濃化学工業(株)の各社。

### 毎月研究会を開催し、意見交換

初会合では研究会の概要や活動計画について説明を受けた後、廃プラスチック処理に関する現状と問題点を話し合った。今後、毎月研究会を開催し、意見交換や研究成果をまとめる。

## 改正商標法が4月に施行

### 早期権利付与の確保など

『商標法等の一部を改正する法律』が、昨年6月12日に公布され、今年4月1日から施行される。ただし『商標法条約締約国』をパリ条約の同盟国等と同様に扱うための改正規定は、商標条約がわが国で効力を生ずる日に、指定商品の国際分類への書き換えに関する改正規定は、平成10年4月1日にそれぞれ施行される。また、現金納付による登録料等の納付に関する改正規定については、すでに昨年10月1日から施行されている。

### 商標制度のニーズ増大で見直す

商標法は、昭和34年の大改正により現行制度の骨格が形成されて以来約36年を経過し、この間に商標制度をめぐる内外の情勢は大きく変化を遂げてきた。とくに平成6年秋に、商標に関する手続きの簡素化及び国際的調和を目的とす

る『商標法条約』が締結され、わが国としても本条約にいち早く対応し、制度の簡素化・国際調和を図ることが求められていた。

一方、国内的にも経済の発展、商品・サービスの差別化の進展などにより、商標制度の利用に対するニーズがますます増大してきた。しかしながら他方で、不使用商標の累積により、商標利用者の商標選択の幅が狭まるなどの弊害が深刻化して、不使用商標対策が切に望まれるところとなってきた。また、商標の早期権利付与の要請、著名商標の保護強化の要請、立体的な商標保護など、商標制度に対する新しいニーズも生じて見直しとなった。

今回の商標法等の改正は①商標法条約への対応②不使用商標対策③早期権利付与の確保④著名商標の保護⑤その他の経済活動の活性化のための支援策一を骨子にしている。

このほど改正商標法等の説明会が岐阜市内で行われたが、その席上で配布された詳細資料『基本・運用編』『手続編』の閲覧は工業組合まで。

# デザインの心—11

『インバース・マニュファクチャリング・システム』

岐阜県プラスチックデザイン協会

これまでのような産業の発展・拡大は、有限な資源を枯渇し、地球環境に取り返しのつかない重大な影響のおそれがあります。このため資源やエネルギーの有効活用、工業製品の廃棄の抑制において環境への負荷軽減をはかる『IMS』、いわゆる「インバース・マニュファクチャリング・システム」への転換が提唱されています。

この『IMS』とは、これまでの設計、生産、販売、消費、廃棄といった工業製品のライフサイクル——これを「順工程」と呼ぶならば、「逆（インバース）工程」を意味し、資源の回収、再製品化、再材料化、再エネルギー化などの考え方を示しています。

過日、名古屋市で「IMSシンポジウム」が開催されました。当初からリサイクルしやすい材料で設計し、リサイクルしやすい組立を行い、利用後にはそれらを資源として再活用するリサイクルラインをつくるなど、スタート時から逆工程の新しい生産システムの構築を目指す企業や大学、公設試等で組織するIMシステム研究会の主催で行われたものです。これまでの逆工程の技術は、コスト高や品質に難点があると言われてきました。当研究会は、部分的なリサイクルではなく、リサイクルのシステム化において解決をはかり、逆に、製品の性能アップやコストダウン、そして企業イメージや製品イメージの向上にもつなげようとするものです。

このシンポジウムでは、資源循環型の新しい生産システム確立を目指す会員企業や大学から“モノづくりの試み”が報告されています。

□通商産業省のIMへの取り組みでは、容器

包装リサイクル法等の内外における廃棄物規制動向の概要や、製品のトータルライフコスト評価システム確立、自在分解技術や破碎・粉碎・選別技術の高度化等への関連施策が解説される中、豊かで住み良い環境を望む地球生活時代に相応しい付加価値とは何か——といった問題提起がされ、発想の転換が必要なようです。

□IM研究会に参加するリンナイ(株)からは、家庭用熱機器メーカーの立場から、軽量、コンパクト化の推進（製品アセスメント表作成）や、静脈産業機器メーカーとしての空気・生ゴミ等の浄化装置開発、生産工程におけるプラスチックの性質表示、ダンボール梱包からポリケース梱包（回収）への移行などが紹介されました。

□地球環境時代の工学をテーマとした東京大学の吉川弘之総長からは、製品（行動）の相互関係の無視の結果が今日の環境破壊をもたらしたとして、人間行動の全体を視野にいれた総合の能力による産業活動が提唱されています。

□自動車用高分子部品のリサイクル技術の事例発表（豊田合成(株)）では、シュレッダーダストの減量のために、ホイールキャップ、バンパー等の取り外しが比較的容易な外装部品を中心に解体性、再生性を考慮した製品設計、材料開発、リサイクル技術の開発事例が報告されました。

その他、IMS研究会員からの様々な発表がありましたが、いずれにしても、日本の産業技術の中核圏域である中部圏の、そのプライドをかけて次世代の製造業のあり方にチャレンジする先導的な姿勢をみたように思います。

工業技術センター Y Hasegawa



## 事務局だより

会員と事務局を結ぶページ

□あけましておめでとうございます□

「穏やかな回復」を繰り返す政府の景気判断とは裏腹に「いぜん不透明な経済情勢」の中で新年を迎えましたが、プラスチック成形加工業界にとっては、どのような環境が待ち構えているのでしょうか。

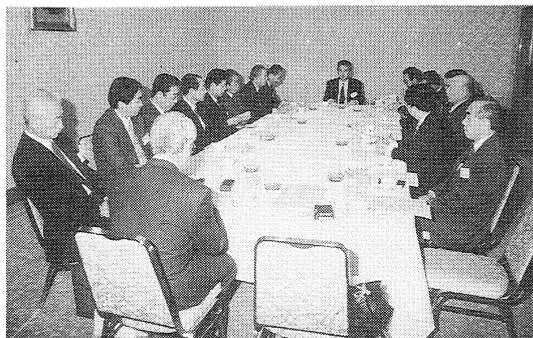
年頭の初行事『新年互礼会』でも暗い話が多く飛び出し「景気に厳しい認識」を持つ組合員ばかりで、やはり今年も「慎重な経営方針」で進まざるを得ません。どうやらネズミのように走り回る時代から、牛の歩みの時代がやってきたようです。

□新年度総会は5月28日に開催します□

工業組合は1月18日に開催しました新年互礼会に先立って新年初の『役員会』を開き、平成9年度の『第29回通常総会』を5月28日(水)に開催することを決めました。

会場は前年同様に岐阜グランドホテルで、総会は午後3時30分から行い、新年度事業計画などの議案審議の他に、任期満了に伴う役員改選を行います。

続いて約50分間にわたり記念講演を開催した後、午後6時から懇親会を開催します。記念講



工業組合の初役員会

演の講師は朝日大学経営学部の地代憲弘教授を予定しております。地代教授は、工業組合が今年度事業として取り組んだ『事業再構築雇用管理推進事業』の『経営者アンケート』や『実態調査』にたずさわってもらった学識者で、岐阜県におけるプラスチック成形加工業界の問題点や見通しについての分析結果を解説してもらいます。

総会にはこぞって参加され、組合運営にご協力ください。

### 岐阜県のプラスチック 1997 133号

平成9年1月20日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番地1号

(岐阜産業会館4階)

電話 (058) 272-7173

FAX (058) 276-1525

岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 井森 秀敏

ポリエチレン

スミカセン®

エチレン酢酸ビニル共重合樹脂

エバテート®

ポリプロピレン

住友ノーブレン®

ポリスチレン樹脂

エスブライト

塩化ビニル樹脂

スミリット®

メタクリルシート

スミペックス®

メタクリル樹脂

スミペックス-B®

高密度ポリエチレン

スミカセンハード

熱可塑性エラストマー

住友TPE®

合成ゴムSBR

住友SBR®

合成ゴムEPR

エスプレン®

エチレン酢酸ビニル

塩化ビニル共重合樹脂

スミグラフト®



# 住友化学工業株式会社

名古屋支店

〒460 名古屋市中区錦1丁目11番18号(興銀ビル)

電話 <052> 201-7571

# 謹賀新年

1997年 元旦

岐阜県プラスチック工業組合



役員一同

# リスのプラスチック

岐阜プラスチック工業株式会社

取締役社長 大松 利幸

本社 岐阜市神田町9丁目25番地(大岐阜ビル6階)  
〒500 ☎<058> 265-2233(代)  
生産本部 各務原市前渡東町4丁目 222番地  
〒504 ☎<0583> 86-9311(代)



コダマ樹脂工業株式会社

代表取締役社長 児玉 俊一

本社及び  
本社工場 岐阜県安八郡神戸町末守377の1  
電話<0584>27-4141番(代)  
郵便番号503-23

ポリエチレンチューブ  
農業用ポリエチレンフィルム

TPK 株式会社 東海ポリエチ工業所

代表取締役社長 大野 實

本社工場 岐阜県羽島郡岐南町野中 ☎501-61  
TEL (058) 246-1313 番(代)  
FAX (058) 247-2411 番  
名古屋営業所 名古屋市西區城西5丁目5番4号 ☎451  
TEL (052) 521-9296 番(代)  
FAX (052) 532-1664 番



業務用食器一式・製造卸・治工具金型設計製作  
大垣プラスチック工業株式会社

代表取締役社長 日比 勝次

本社 岐阜県大垣市大島町2丁目394番地  
TEL <0584>81-1347(代)  
営業所 名古屋市西區城西3-15-33  
TEL <052>932-3945(代)

サノスリー 株式会社 川瀬樹脂工業

エンジニアリング  
プラスチック成型加工

企画開発部

取締役 川瀬 忠雄

本社工場 岐阜県大垣市曾根町1丁目686番地 ☎503  
TEL(0584)27-2566 FAX(0584)27-5956  
金型工場 岐阜県安八郡神戸町前田133番地-1  
TEL(0584)27-7744 FAX(0584)27-8393

岐阜産研工業(株)

代表取締役 林 貢一郎

樹脂事業部 射出成型  
ギフト事業部 ギフト商品卸販売

本社・工場  
〒501-05 岐阜県揖斐郡大野町  
大字公郷六ノ坪1403番地  
TEL (0585) 35-2511  
FAX (0585) 35-2327

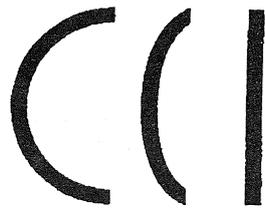


三光合成株式会社

岐阜工場

工場長 坪井 秀夫

本社 富山県西礪波郡福光町遊部800  
TEL 0763-52-2135  
岐阜県安八郡安八町森部2454-1 〒503-01  
TEL 0584-64-3388  
FAX 0584-64-4936



技術と工夫で  
価値あるものを...

## シーシーアイ株式会社

代表取締役社長 岡部 修二

岐阜県関市新迫間12

TEL(0575)24-4111 FAX(0575)24-4199

## 岐栄プラスチック協同組合

代表理事 清水 昭市

岐阜県各務原市前渡東町4丁目222番地

TEL 0583-86-9356

FAX 0583-86-9350

バス・航空機・車輛・船舶用各種座席、航空機部品  
強化プラスチック、太陽温水器



## 天龍工業株式会社

代表取締役社長 福島 紀雄

本社 岐阜県各務原市蘇原興亜町4丁目1番地  
TEL <0583> 82-4111(代)

各種プラスチックシート真空成型加工



## パール化成株式会社

PEARL CHEMICAL PRODUCTS CO.,LTD.

代表取締役 杉山 元彦

本社工場 〒501-04 岐阜県本巣郡真正町温井243-3  
TEL(0583)24-9155(代) FAX(0583)24-6221  
管理本部 〒500 岐阜市八坂町40番地の1  
岐阜工場 TEL(058)271-0861(代) FAX(058)275-0970



## 株式会社 フクシマ化学

姉妹会社

## 株式会社 ワ コ ー

代表取締役 福島 文夫

(株)フクシマ化学 〒505 岐阜県美濃加茂市加茂野町今泉749  
TEL0574-26-1138 FAX0574-26-1139  
(株)ワ コ ー 〒501-32 岐阜県関市南天神2丁目1番26号  
TEL0575-24-7038 FAX0575-24-7058



## ムトー精工株式会社

代表取締役 山口 功

本社工場 〒509-01 岐阜県各務原市鶴沼川崎町1-60-1  
TEL(0583)71-1100(代) FAX(0583)82-4365  
岐阜工場 〒509-01 岐阜県各務原市鶴沼川崎町1-9-3  
TEL(0583)83-8311(代) FAX(0583)83-1516  
筑波工場 〒300-03 茨城県稲敷郡阿見町大字香澄の里13-2  
TEL(0298)89-0800(代) FAX(0298)89-0805

## 岐阜技研ポリマー 株式会社

代表取締役 篠田 哲

岐阜市岩地3-7-15  
TEL <058> 246-2541  
FAX <058> 246-2081



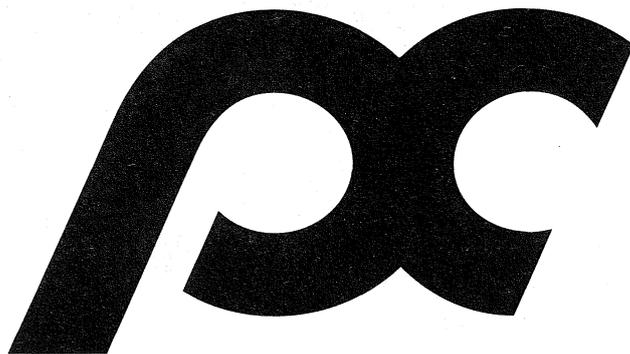
## 株式会社 武藤化成工業所

代表取締役 武藤 幸平

岐阜県武儀郡武芸川町跡部井口781 〒501-26  
TEL <0575> 46-3711 FAX <0575> 46-2285

# 創世ポリケム・パワー

質を創るトータル・ポリオレフィン・カンパニー



三菱化学と東燃化学との創造的な出会いから生まれたポリケムは、平成8年9月、質を創るトータル・ポリオレフィン・カンパニーをめざしスタートしました。ポリオレフィン樹脂のスペシャリストとして、国内では最大、世界でも有数の規模を誇るポリケムは、四日市・川崎・水島の3技術センターのそれぞれの特長を活かし、多種・多様で高品質のポリケム・バリューをお届けしてまいります。

技術と信頼の証 **ノバテック**  
NOVATEC

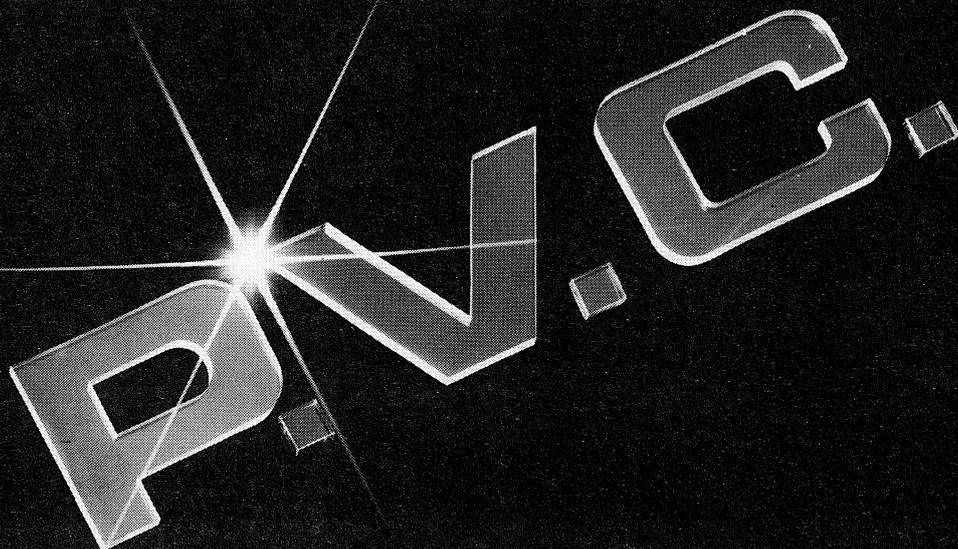
NOVAは「新星」。  
ポリケムは、常に先進の技術革新に取り組み、最新・最良の品質のポリオレフィン樹脂「ノバテック (NOVATEC)」をお届けします。

高密度ポリエチレン	ノバテックHD
低密度ポリエチレン	ノバテックLD
面糊状低密度ポリエチレン	ノバテックLL
面糊状低密度ポリエチレン	ノバテックC6
エチレン-酢酸ビニル共重合樹脂	ノバテックEVA
ポリプロピレン	ノバテックPP

**α 日本ポリケム株式会社** 東京都千代田区有楽町1-10-1 有楽町ビル 〒100  
TEL 03-3287-8010 FAX 03-3287-8040

## ShinEtsu 信越PVC

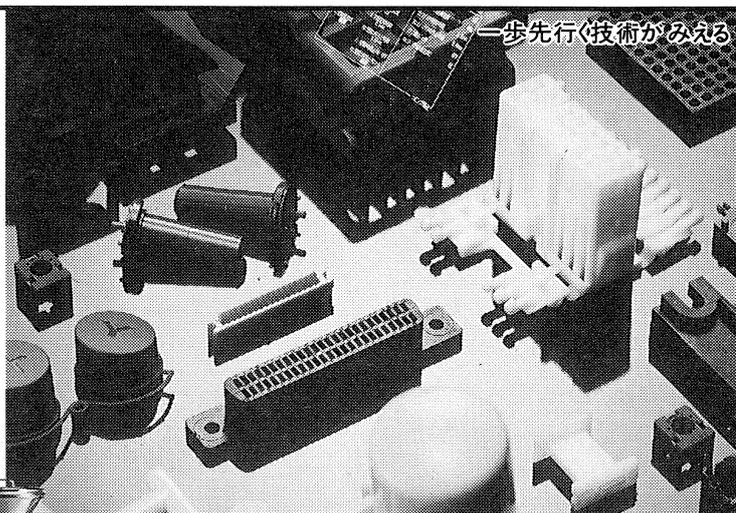
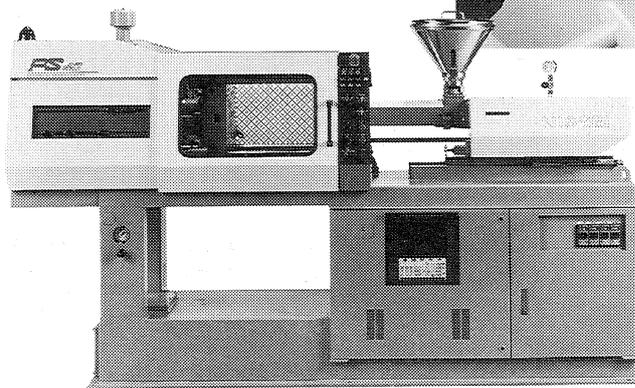
生活用品からエレクトロニクス材料まで——信越PVC



信越化学工業株式会社 名古屋支店 〒450 名古屋市中村区名駅4-27-23(名古屋三井ビル東館)  
☎(052)581-0651

# 精密成形を究めると PSシリーズになる。

最新の電子コントローラを搭載し、射出性能と操作性を向上させ、FA対応においても一層の高性能化を図りました。新感覚の生産工場を実現する価値ある射出成形機、それがNISSEIのPSシリーズです。



一步先行の技術がみえる

**NISSEI**

**日精樹脂工業株式会社**

名古屋営業所/愛知県小牧市外堀2-167 ☎0568-75-9555代

岡崎出張所/愛知県岡崎市上六名4-1-8三剛ビル1F ☎0564-52-1430

三重出張所/三重県津市神戸横田203-4 ☎0592-24-0716

●本社・工場・技術研究所/長野県坂城町南条2110 ☎(0268)82-3000(大代表)

●東京事務所 ●テクニカルセンター/本社・相模原・岩槻・名古屋・大阪

●営業所/全国11ヶ所 ●出張所/全国20ヶ所 ●海外サービスステーション/28ヶ所

## ハイテクノロジーに挑戦



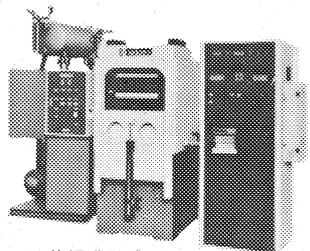
セラミック専用機

**MEIKI**

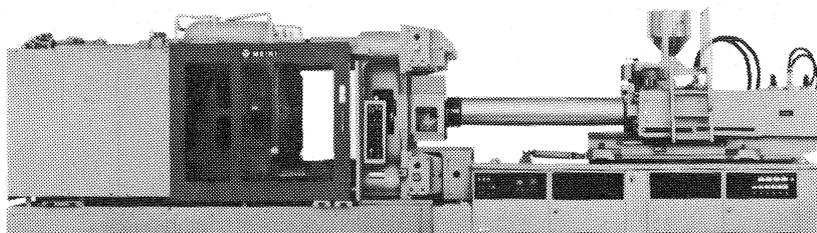
プラスチック、光ディスク、ファインセラミック射出成形機、IC基板成形プレス等、先端技術加工機を生産して、世界の名機として活躍しています。



ディスク専用機



IC基板成形プレス



プラスチック射出成形機



株式会社 **名機製作所**

本社・工場

〒474 愛知県大府市北崎町大根2 ☎0562)48-2111代

# 化学の、もっと大きな可能性へ。

私たちがめざすのは、新しい時代の化学会社。

よりグローバルに、よりダイナミックに、もっと大きな可能性を求めて、

三菱化学は世界の期待に応えます。

## 三菱化学

▲三菱化学株式会社 東京都千代田区丸の内2-5-2 千100(三菱ビルディング) Telephone:03-3283-6274(ダイヤルイン)



### 生きてる素材。

三菱レイヨンのプラスチック

メタクリル樹脂 / 板状品

**アクリライト**<sup>®</sup>

メタクリル樹脂 / 射出成形材料

**アクリペット**<sup>®</sup>

ABS樹脂

**ダイヤペット**<sup>®</sup> **ABS**

**三菱レイヨン**

東京(272)4321 / 大阪(202)2241 / 名古屋(561)6711

# ESPRIX EARTH SPIRIT

エスプリックス

行きはボックスとバスケットにいっぱい詰めて出発。ランチタイムにフタを開けばテーブルに早変わり。帰りは、バスケットをボックスに入れコンパクトに収納できる便利なレジャーボックスです。(フタの内側は、収納スペースになります。)

ボックスがテーブルに早変わり



ダブルボックス

 リス株式会社

岐阜プラスチック工業株式会社

●本社：岐阜市神田町9丁目25番地(大岐阜ビル6階)  
TEL：(058) 265-2233

岐阜プラスチックグループ

●リスパック株式会社 ●リスエンジニアリング株式会社  
●リス株式会社  
●リス興業株式会社